

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	利用者が家族と共に外出できる機会がない。	利用者が家族と共にいきたい場所へ外出できる。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用者、家族の希望を聴く。 2. 利用者、家族と共に外出先、日時等を決める。 3. 外出に向けての準備を行う。 4. 利用者と家族だけの外出が無理であれば、付き添う。 	9ヶ月
2	64	なじみの人や地域の人々が訪ねて来ることがほとんどない。	なじみの人や地域の人々が気軽に訪ねて来れる。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 広報誌を配布し、グループホームへの理解を深めていただく。 2. 地域の活動に参加する。 3. 年6回の推進会議のうち1回は家族、なじみの人、地域の方々との交流会にする。 	12ヶ月
3	14	近隣のグループホームとの交流の機会が減っている。	近隣のグループホームとの交流の機会を増やす。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 近隣グループホームと話し合い、計画の立案、実行を定期的に行う。 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。